

教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
 発行人 兵庫県教職員組合 代表者 泉 雄一郎
 編集人 池田啓子
 電話 050(3538)2346
 1部7円 年定価280円

2013/4・15
 No. 1834

2面
 ・2013年度 協賛金のとくみのお願い
 ・2012年度 教育文化・社会貢献事業概要

第84回神戸中央大会 メーデーに参加しよう!

5月1日(水) 神戸大倉山公園野球場

5月1日(水)第84回兵庫メーデー神戸中央大会が、神戸大倉山公園野球場で10時30分より開催される。

メインスローガンは、「メーデーは働く人たちが主役。声をひとつに仲間を集めて、安心して暮らせる未来をみんなで作ろう!」。

9時に湊川公園に集合した参加者は、大倉山公園野球場のメーデー大会会場をめざし震災復興支援デモ行進をおこない、メーデー会場へ。会場では、開会宣言の後、実行委員長や来賓の

メーデーとは…
 労働者の祭典。1886年にアメリカの労働者が8時間労働制を要求しておこなったストライキが起源とされている。メーデー誕生当初の主張「8時間は労働、8時間は休息、8時間は自由な時間」は、今も語り継がれている。

3月9日(土)、神戸市中央区の東遊園地で、標記の総決起集会が開催された。兵教組からは約150人が参加。働くことを軸とする安心社会の実現をアピール



あいさつがあり、メーデー宣言を採択する。式典の終わりに、豪華賞品が多数ある抽選会がおこなわれる。



連合兵庫 2013春季生活闘争 政策・制度要求実現 総決起集会

「働くことを軸とする安心社会」の実現をアピール

これに先立ち開かれた官公部門連絡会集では、2013春季生活闘争において、連合に結集し、①総人件費削減政策の転換をもとめるとりくみ②賃金水準の維持・改善と公務員賃金の社会的合意を再構築するとりくみ③雇用と年金の接続、非常勤職員の均等待遇など労働条件を改善するとりくみ④公共サービス基本条例制定を中心とした公共サービス確立のとりくみに全力をあげることを決議した。

13年度 専門部三役のみなさん

	女性部	青年部	事務職員部	養護教員部	障害児教育部	栄養教員部	幼稚園部	臨時採用教職員部
部長	釜口 清江 (本部)	井上 拓路 (本部)	松本 亨 (宝塚)	倉内 典子 (新加印)	6月(予定)の委員会で決定します。	須貝 直美 (姫路)	岡澤 有紀 (新西宮)	堀江 啓一 (三田)
副部長	新山 季美枝 (新西宮)	曾根 成晃 (新神戸)	嶋中 真理子 (神戸)	鶴房 美津子 (西宮)		八木田 久子 (西宮)	大野 裕美 (新西宮)	谷本 竜太 (西宮)
	大辻 秀子 (明石)	森 洋樹 (芦屋)	白石 明 (姫路)	長田 由香里 (新赤相)		小山 幸子 (新明石)	岡本 真弓 (新伊丹)	永井 佐喜子 (川西)
	井上 紀代美 (三美)		今岡 正喜 (美方)	楠 千鶴 (洲本)		田中 智子 (美方)		松尾 寛子 (姫路)



花のつくりを学習して 小野市河合小学校 五年 山本 早留香

人と水と土と

たつの市小宅小学校 六年 安木 茉那

大きな茶色の水たまりの中に
 小さな緑色の草を植える
 ぐちゃ ぐちゃ

小さな足が 水たまりの中に入る
 小さな緑色の草を植える
 ゆっくりと ゆっくりと

大きなお米になるために
 人と水と土と
 いっしょに
 力を合わせて 力を合わせて
 ゆっくりと大きく……

小さな子どもが 立派な大人になるように
 小さな草が 立派なお米になるように
 人と水と土と 力を合わせて
 大きくなるんだ
 のびのびと 大きく 大きく
 力を合わせて ゆっくりと

(こどもの詩と絵 第33集より)

新しい仲間
 みなさんへ

兵庫県教職員組合は、「教育の仕事」に就かれたみなさんを心から歓迎します。

兵庫県の教職員のほとんどの方が兵教組に加入しています。私たちは、県内ではたらく仲間として手をつなぎ、子どもたちが楽しく学べる学校づくりや教職員がいそいそ働くことができる職場づくりをめざしています。

兵教組は結成以来、先輩の熱い思いや団結の力によって、職場や教育をめぐる条件を向上させてきました。

あなたにとって兵教組はきっと大切なものになるでしょう。兵教組も、若い力と感性をもとめています。ともにがんばりましょう。

泉雄一郎執行委員長

教職員共済生協のトリプルガード

団体生命共済・医療共済

2013年8月1日より制度改定します!

医療共済

先進医療特約が新登場!

死亡保障が3,000万円まで選択可能に! ※ご年齢により加入できる限度が異なります。

共通

90歳まで契約更新可能に!

先進医療ってなに?

先進医療とは、公的医療保険制度の評価療養のうち厚生労働大臣が定める高度の医療技術を用いた療養をいい、先進医療ごとに厚生労働大臣が認定した医療機関において行われるものに限り、先進医療の技術料は健康保険の対象とならないため、自己負担となります。

教職員共済生協の医療共済「先進医療特約」では先進医療にかかる被共済者が負担した技術料を最高1,000万円まで保障!

資料のご請求等は ▶

教職員共済生活協同組合 兵庫県事業所

〒650-0004
 神戸市中央区中山手通 4丁目10-8
 ラッセホール4F

電話 (078) 221-9730
 FAX (078) 221-1199

検索 <http://www.kyousyoku.or.jp/>

※この広告に記載している保障内容は2013年8月1日以降のもので、それ以前の保障内容についてはお問い合わせください。
 ※ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧ください、制度内容をご確認ください。

2013年度

協賛金賛同へのお願い

兵庫県教職員組合「教育文化・社会貢献事業」

「教育文化・社会貢献事業」とは？

経済的に厳しい生活環境にある児童・生徒への支援をおこない、かつ県内の教育研究を助成するとともに、教育及び文化の発展に寄与し、Philanthropy (社会貢献) の理念の普及、県民福祉の向上をはかるものです。

兵庫県教職員組合は、1978年より長年にわたり、組合員のカンパや賛同団体などからの寄付金を財源に、教育振興特別事業・兵教組福祉事業などのさまざまな社会貢献活動や、教育条件整備とともに子どもたちへの就学支援をおこなってきました。

2007年度からは「兵庫県教職員組合 教育文化・社会貢献事業」として、さらに事業の推進と充実をめざして発展的に見直し、兵教組の社会貢献事業としての大きな成果をあげてきました。

7年目を迎えるこの事業の趣旨及びこれまでの経緯をふまえ、社会貢献として今後の事業の発展のため、引き続き皆様のさらなるご理解とご協力をお願いします。

主に次の事業をおこなっています。

- ①兵庫県内の公立小学校・中学校、中等教育学校及び特別支援学校等に在学する児童・生徒に対する支援。
- ②教職員の教育力量を高めるための研究助成。
- ③県民の教育及び文化の向上と教育改革県民運動発展に対する助成。
- ④県内の福祉団体等への助成。
- ⑤その他、目的を達成するのに必要な事業。

事業賛同者のかたへ

「協賛金」は1口500円

受給者は…5口2,500円以上

一般教職員等は…1口500円以上

のご協力を呼びかけています。

引き続き、みなさまのご理解とご協力をお願いします。

※詳しくは各支部書記局へお問い合わせ下さい。

2012年度におこなった事業概要



子どもの詩と絵

『ひょうご2012 こどもの詩と絵 第33集』を3月3日に発刊し、表彰式・発刊記念集会をラッセホールで開催した。766人の参加があった。応募数(詩665篇、絵1,356点)のうち、詩118篇、絵207点が掲載されている。



子どもと親の劇場

第62次兵庫県教育研究会(ひょうご)教育フェスティバルの記念事業として、11月9日に川西市総合センターで劇団道化座による『スーホの白い馬』の公演をおこなった。子ども・保護者合わせて156人の参加があった。

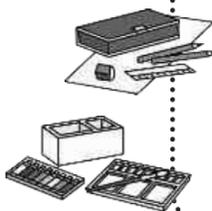
教育文化事業

特別教育研究助成

- 1. 伊丹支部教育研究会 (図工・美術部会)
図工科に限らず、教具や休み時間に子どもたちが安全につくって遊べる工作など、実際に画材や工具を用いて作品づくりを学び、日々の実践に役立てた。
- 2. 三美支部教育研究会 (平和部会)
若い世代を中心に、地域の戦争教材を知らない教職員が多くなっていることから、「相野飛行場」の聞き取りや資料等を残り、地域素材の教材化にむけてとりくんだ。
- 3. 多西支部教育研究会 (人権・平和部会)
引退していく世代が蓄積してきたものを伝えていくために、連続講座(青年部組合員を中心に)・フィールドワークを設定し、差別について考えを深めた。
- 4. 三原支部教育研究会 (防災教育推進部会)
各学校における学校防災計画の見直し、防災ハザードマップの作成や2次避難場所を想定した高台への避難訓練など、研修や情報交換を通して、より良い防災計画の策定にむけてとりくんだ。

就学援助事業

県内の小・中学校、中等教育学校および特別支援学校に在学する小学校6年生、中学校3年生の要保護家庭・準要保護家庭の児童・生徒13,901人を対象として就学助成物品を届け付けた。



また、東日本大震災により兵庫県内に避難してきている児童・生徒88人にも図書カードを贈った。

社会貢献事業

車椅子寄贈

共催として、日本教育公務員弘済会兵庫支部、兵庫県教育会館より車椅子3台を県内の子どもたちへ寄贈した。(延べ531台)

分会教育研究助成

〇谷八木小(明石支部)
「体育科を通し、心と体が一体となった真の共生を学ぶことをめざして」
各学年層で研究テーマと重点領域を決め、子どもの姿をもとに、学び合いと認め合いの生まれる授業のあり方を探った。また、授業と研究方針を公開する機会を持ち、幅広い知見にもとづいた研究を深めた。

〇篠山小(多紀支部)
「計算力の充実と継続してとりくむ児童をめぐって」
くわがる授業、楽しい授業づくり
児童の実態にあわせた研究をすすめる、わかる授業のための手立ての工夫、算数科教材の一覧表、学習用具や家庭学習の決まり等、とりくんでいくべき方向をまとめた。

支部教育研究助成

1支部につき、組合費納入人員や協賛金に基づく助成率によって算出された金額(29支部、総計9,103,274円)の助成をおこなった。

県民大学への助成

支部教育研究会講演会等と共催して、兵庫県民大学 第35期教育講座28講座への助成をおこなった。

福祉自動車等寄贈

〇NPO法人 ほほえみの花 みんなの家
友情号123号
(日産セレナ8人乗り)
〇社会福祉法人はなさきむらはなさきむら作業所
友情号124号
ダイハツハイゼットスローパー折畳み補助イス付
を寄贈した。(延べ124台)



児童養護施設等支援事業

次の4施設へ支援をおこなった。

〇おかば学園

定員の拡大に伴う児童・生徒の学習机やイス、運動用品等の補充

〇神愛子供ホーム

地域の子育て支援事業の一つとしておこなっている保育ルームの環境整備(おもちゃを入れるロッカー等の備品整備)

〇双葉学園

冬の暖房器具(リビング・学習室にこたつ、ホットカーペット、石油ファンヒーター)の再整備

〇淡路学園

視聴覚教育実施のためのホームシアタープロジェクトの購入

(延べ18施設)